

各地商工会議所で使用されている商工会議所のマークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークになっています。ロゴは各地商工会議所青年部の英語(Young Entrepreneurs Group)の頭文字をとったものですが、同時に各地商工会議所青年部の持つコンセプト、若さ・情熱・広い視野をもった経営者(Youth Energy Generalist)を表現しています。

翔生

平成22年 3月号

発行:日本商工会議所青年部(日本YEG)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2
日本商工会議所 中小企業振興部内
TEL 03-3283-7847 <http://yeg.jp/>
編集:広報委員会
委員長:藤原 浩晃
副委員長:河野 渡/新井政秀
理事:大江 匠/青木聡明/田中 修/有座宏文
野崎 良/神部吉昭
専門委員:五十嵐 亮/吉田 修/小林弘明
井野口 豊/川崎亮一/水野久美子
延原正浩/梶原康彦/宮内俊治



第29回全国大会 「えひめ松山大会」

平成22年3月4日～6日:愛媛県県民文化会館



□ ■ 御礼・ご挨拶 ■ □

- P.2 平成21年度日本商工会議所青年部 会長 山内 毅
- P.3 平成22年度日本商工会議所青年部 会長予定者 西居 基晴
- P.4 愛媛県商工会議所青年部連合会 沖 秀和
- P.5 えひめ松山大会 大会会長 兵頭 弘章
- P.6 えひめ松山大会 実行委員長 加藤 秀章

TOPIX

浜松商工会議所青年部フジドリームエアラインズ チャーター機で全国大会えひめ松山大会に参加

FDA機で松山へ
浜松商議所などがチャーター便
浜松商工会議所青年部(彩野隆三会長)はこのほど、県商工会議所青年部連合会と合同で松山市の松山商工会議所を訪れ、県への観光誘客と富士山静岡空港の利活用をPRした。
青年部メンバー約70人が、フジドリームエアラインズ(FDA)の航空機をチャーターして松山空港に到着。同市で開催された日本商工会議所青年部全国大会に出席し、松山商工会議所を表彰訪問した。

同商議所の藤生俊介会長は「今回のチャーター便は、今後の愛媛県内への観光誘客の大きな一歩となる」と述べ、空路による静岡、愛媛両県の交流促進に期待を示した。FDAによると、同社の松山空港へのチャーター便は初めてで、定期航路以外では花巻(岩手県)、奄美(鹿児島県)に続いて3カ所目となる。

◇訂正 9日付朝刊22面の「FDA、新たに徳島・長崎へ」の記事中「現在2機の保有機」は「3機」の誤りでした。

FDA機をチャーターして松山空港に出発する青年部メンバー＝富士山静岡空港

(平成22年3月10日静岡新聞朝刊掲載)

第29回全国大会 「えひめ松山大会」御礼挨拶

平成21年度日本商工会議所青年部 会長 山内 毅

YEGメンバー一人ひとりが新たな気づき・夢を持ち、成長し、それぞれの会社を、各YEGを盛り上げ、単会から各道府県連・ブロックに、そして全国が一丸となり日本の商工業発展に寄与していく事ができれば、これほど素晴らしい事はありません。



「夢を語ろう！愛ある愛媛で！」
今大会のキャッチフレーズのとおり、

「夢を語ろう！愛ある愛媛で！」
今大会のキャッチフレーズのとおり、
まだかつてない多くのYEGリーダー
が集い、研修を積み、貴重な経験を
各地域に持ち帰っていただきました。
そして集大成ともいえる全国大会に
は約4000名のメンバーが全国か
ら集い、交流と連携を大いに深める
大会となりました。

第29回全国大会 えひめ松山大会が
無事終了し、一言「挨拶申し上げます。
平成21年度、日本YEGは、「One
Team!」力強い日本の創造原点
回帰、そして新たな進化」という
スローガンのもと歩みを進めました。
21年度は年間事業サイクルが変更と
なり、11月に奈良で全国会長研修会
を開催し、そして3月に「えひめ松山」
で全国大会が開催されました。

皆様のおかげで全国会長研修会には、
結びになりますが、今年度そして
今大会を礎に日本YEGが更に飛躍
していくことを願い、この全国大会の
開催にあたり「尽力いただいたすべて
の皆様」に深く感謝を申し上げ、挨拶
とさせていただきます。

自分自身の事・仲間の事・地域の事・
将来の日本の事、様々な夢を、えひめ
松山で語り合えたのではないでしょ
うか？そして各々が「笑心（えがお）
」になった事を確信しております。

今大会を通じ、YEGメンバー一人
ひとりが新たな気づき・夢を持ち、
成長し、それぞれの会社を、各YEGを
盛り上げ、単会から各道府県連・ブロック
に、そして全国が一丸となり日本の
商工業発展に寄与していく事ができ
れば、これほど素晴らしい事はあり
ません。



第29回全国大会 「えひめ松山大会」御礼挨拶

平成22年度日本商工会議所青年部 会長予定者 西居 基晴

真のメンバー同士の交流と研鑽が、「笑心(えがお)」をコンセプトに表現されていただけでなく、愛媛県連の皆様が心温まる「おもてなしの心」に溢れていたことに感動しました。



第29回日本商工会議所青年部全国大会「えひめ松山大会」に全国各地のYEGより、約4000名のメンバーにご参加いただきましてありがとうございます。

また、会員総会におきましては「平成22年度事業計画」及び、「平成22年度事業予算」をご承認いただき、そして22年度日本YEG会長予定者としての抱負を述べさせていただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。

21年度は、「サイクル変更元年」として、例年11月に開催しておりました全国大会を3月に開催することとなりました。全国大会を年度末に開催したことで、全国の最終年度のメンバーの皆さまが卒業旅行を兼ねて、多数ご参加いただけたのではないかと考えております。

「夢を語ろう！愛ある愛媛で！」のキャッチフレーズのもと開催されま

したこの大会が、豊かな郷土を築くための協力、連携、そして地域社会の発展のための真のメンバー同士の交流と研鑽が、「笑心(えがお)」をコンセプトに表現されていただけでなく、愛媛県連の皆様が心温まる「おもてなしの心」に溢れていたことに感動しました。

サイクル変更に伴い、企画・運営についてのロードマップが無いなかでの開催、そして1年4ヶ月の長い期間のPR活動など、想像できないほどのたくさんの苦勞を乗り越えて、年間事業サイクル変更という最初の記念すべき大会を、21年度の集大成として盛大に成功裡に開催された愛媛県商工会議所青年部連合会のメンバーの熱い想いに感謝するとともに、このすばらしい「えひめ松山大会」を開催するために、ご尽力されたすべての皆様に心より感謝致します。



第29回全国大会 「えひめ松山大会」御礼挨拶

愛媛県商工会議所青年部連合会 沖 秀和



『夢を語ろう！愛ある愛媛で！』という開催地キャッチフレーズを基本とし、『夢』『語』『愛』『媛』というキーワードのもとに、県内各地で6分科会を開催致しました。



日本商工会議所青年部第29回全国大会えひめ松山大会を開催するにあたり、愛媛の地にお集まり頂いたご来賓の皆様、YEGメンバー357単会3969名の皆様、事務局の皆様、愛媛県商工会議所青年部連合会を代表し心よりお礼を申し上げます。

この全国大会を主管する愛媛県YEG連合会のメンバーは、2年前より実行委員会を立ち上げ日夜企画を練りに練り、1年間のPR活動を終えて「全国大会えひめ松山大会」を迎える事が出来ました。運営面におきましてもメンバーの温かいご理解と数多くのご協力を頂き、YEGメンバーの友情に、心より感謝申し上げます。

平成21年度日本YEGスローガン『One Team!』力強い日本の創造 原点回帰、そして新たな進化のもと、日本YEGメンバーが一丸となり進んで参りました。なお、愛媛県連ではスローガンとして『自他共栄』を掲げ785名が共に栄える事を基本と致しました。

日本YEG年間事業サイクル変更後記念すべき最初の全国大会となる「えひめ松山大会」では、『夢を語ろう！愛ある愛媛で！』という開催地キャッチフレーズを基本とし、『夢』『語』『愛』『媛』というキーワードのもとに、県内各地で6分科会を開催致しました。

また日本YEG事業活動のYEG大賞・ビジネスプランコンテストの最終審査会などプレゼンテーションや表彰式も無事に終了いたしました。物産展におきましても愛媛県内はもとより、全国各地域から魅力的な商品を出展して頂き、さらに大懇親会では、ひめぎんホール（愛媛県民文化会館）全フロアを活用し、大会コンセプト『笑心（えがお）』をもとに様々な企画を実施させて頂きました。そして、記念式典、記念講演に引き続き記念事業といたしまして、今年度で各単会をご卒業される皆様に、感謝の気持ちを一つになって祝う、卒業式形式でのイベントも趣向を凝らして行ないました。ご参加頂いた全ての皆様の心に残る「えひめ松山大会」であったと感じております。

最後になりましたが、全国各地のYEGメンバーの心温まるご声援、ご支援を頂きました事を、愛媛県連を代表致しましてお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。御座いました。

第29回全国大会 「えひめ松山大会」御礼挨拶

平成21年度日本商工会議所青年部
えひめ松山大会 大会会長 兵頭 弘章



会場で皆様の表情を見ていると、
大いに夢を語って、心の底から笑心になられ
『One Team!』で良かったと感じました。

去る平成22年3月4日～7日まで、
全国から約4000名ものYEG
メンバー同士に、愛媛の地にお越し
頂き、誠にありがとうございました。
愛媛県連800名のメンバーを代表
いたしまして、厚く御礼申し上げます。
今大会のコンセプトは「笑心」・キャッチ
フレーズは「夢を語ろう愛ある愛媛で」
でした。

思い起こせば、初めてPRをさせて
頂いたとき、1年と4ヶ月はかなり
長いと感じ、また、心の中ではかなり
全国大会に関して不安でした。でも、
すべての大会において貴重な時間を
頂き、PRをさせて頂いた時に「不安」
が「確信」に変わりました。その確信
を持って全国から集まって頂いた
メンバーの皆様に、愛媛の地で夢を
語って頂き、そして笑心になって頂き
たい、その熱い想いで全国大会を作り
上げてきました。

4日の前泊者懇親会から始まり、
5日は「夢の分科会(新居浜・今治・
松山)」「語の分科会(宇和島)」「愛の
分科会(八幡浜)」「媛の分科会(西条)」、



そしてYEG大賞・ビジネスプラン
コンテストの最終審査、OBサロン、
物産展(大洲)、会員総会、そして大いに
盛り上がりました大懇親会、6日は
書道と太鼓のコラボで始まりました
記念式典、そして古田敦也氏と二宮
清純氏による記念講演、笑心のフォト
コンテスト、卒業式(女性歌手3名に
よる卒業ライブ)、物産展、最終日7日
は、エクスカージョンと、各会場で
ご参加頂いた皆様の表情等を見て
いますと、大いにメンバーの皆様同士
が夢を語って、心の底から笑心にな
られたのを感じました。今年度から
年間事業サイクルが変更になり、11月
に会長研修会奈良まほろば会議・
そして今回の3月全国大会えひめ
松山大会の開催になりました。この
変更が、今後の全国のYEG事業の
更なる発展に寄与するものと感じ
ました。最後になりますが「One
Team!」で良かったと感謝して
おります。

本当に皆様ありがとうございました。

第29回全国大会 「えひめ松山大会」御礼挨拶

平成21年度日本商工会議所青年部
えひめ松山大会 実行委員長 加藤 秀章



たくさん「笑心」を詰め込んでいただいたことによって、
本当に思った以上の「笑心」の大会になったと思っています。
ありがとうございました。



日本商工会議所青年部第29回全国大会えひめ松山大会にご参加いただきまして誠にありがとうございました。3月4日・5日・6日・7日の4日間大きな事故もなく無事に大会が開催出来ました事感謝いたします。大会期間中天候が心配されましたが、ご参加いただきました皆様の日頃の行いのお陰で雨に悩まされることなく4日間を終えることが出来ました。特に3月5日は快晴で暑いぐらいの小春日和のもと分科会・物産展など大勢の皆様で賑わっていただきました。特に分科会は愛媛県の各所で愛媛らしい自然を満喫していただけたのではないかと思います。3月6日の記念式典・記念講演・記念事業まで大勢の皆様にご参加いただきました。本当にありがとうございました。



私たち愛媛県連一同は「笑心」というテーマのもと皆様方にえひめ松山にお越しいただき「笑心」で帰っていただくよう準備を進めてまいりました。その箱に皆様のたくさん「笑心」を詰め込んでいただいたことによって、本当に思った以上の「笑心」の大会になったと思っています。ありがとうございました。ございました。大会中不手際も多々あったかと思いますが何卒YEGの友情に免じてお許しください。今年度平成21年度日本YEG年間事業サイクル変更のこの年に「One Team」のスローガンのもと年度の集大成として全国大会が無事「笑心」で開催できましたこと、関わっていただきました全ての方に感謝いたしまして御礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。